

# 第42回全国児童相談研究セミナー

## 日本一のおんせん県おおいた大会のご案内



おんせん県

### 「どうなる？どうする？わが国わが地の子ども家庭福祉」

全国児相研セミナー第42回大会は、大分県での開催となりました。準備段階で熊本地震の発生があり、ご心配をおかけしましたが、全国の皆さんからの暖かい励ましやご支援のおかげで、何とか開催の運びとなりそうです。ありがとうございます。

「日本一のおんせん県」を掲げる大分県は、古くは「豊国（とよのくに）」と呼ばれた豊かな土地柄です。その後、豊前と豊後に分かれ、「二豊（にほう）」とも称されます。戦国時代にはアルメイダによる「府内育児院」が、明治初年には松方正義による「日田養育館」が設立された、児童福祉の先進性を秘めた地でもあります。そうした歴史を受け継ぎ、今日では「子育て満足度日本一」の実現に向け、官民一体で取り組んでいます。

児童福祉法改正など、子ども家庭福祉をめぐる大きな動きの中で、それぞれの現場で何を大事にしてどこを目指すのか、何を变え何を变えないのか…etc、湯ったりホットに語り合ひましょう。この機会に、ぜひ大分に来ちよくれな～。待ちよるけん。

おおいた大会実行委員長 後藤慎司（大分県立二豊学園）

期日： 平成28年11月5日（土）～6日（日）

場所： ホルトホール大分（大分駅から徒歩2分）

### 日程

	9:30	12	13	13:50	16:40	17:30	18	20
11/5 (土)			受付	開会 基調報告	講演 放談会	総会		懇親会
11/6 (日)	分科会（午前）	昼食	分科会（午後）		15:30 終了			

主催 全国児童相談研究会

第42回全国児童相談研究セミナー日本一のおんせん県おおいた大会実行委員会

#### 【児相研セミナーの5つの原則】

- 私たちは、自分たちの意志と責任においてセミナーを開催する。
- 私たちは、権利の主体者としての子どもと、子どもにかかわる者たちが抱えているいろいろな問題を、権利保障の視点からとらえる。
- 私たちは、現場の実践を発展させる方向で研究をすすめる。それによって、現状を変革する基本的な考え方を打ち出せるようにする。
- 私たちは、子どもにかかわり、子どもの権利に関心を持つ人々の参加のもとに、自由で平等な立場で討議する。
- 私たちは、子どもの養育者、児童福祉機関、施設、地域住民、研究者など、子どもをとりまく各分野の人たちとの協働関係を広げ、幅広い研究活動を行う。

第1日目：11月5日（土）

全体会

12:00 受付開始 13:00 開会  
会場：ホルトホール大分 3階大会議室

【基調報告】 13:10～13:45  
佐藤 隆司 氏 全国児童相談研究会事務局長（千葉明德短期大学）

【講演】 13:50～15:10  
「顧問弁護士経験から児童虐待、子どもの権利擁護を語る（仮）」  
徳田 靖之 氏（弁護士、大分県中央児童相談所顧問弁護士）

【放談会】 15:20～16:40  
「児童福祉法改正論議から明日の児童相談を考える（仮）」  
川崎 二三彦 氏（子どもの虹情報研修センター）  
川松 亮 氏（子どもの虹情報研修センター）  
佐藤 隆司 氏（千葉明德短期大学）  
二宮 直樹 氏（碧南市教育委員会学校教育課教育相談室）  
進行：後藤 慎司（大分県立二豊学園）

全国児童相談研究会総会

16:50～17:30  
会場：ホルトホール大分 3階大会議室

懇親会

18:00～  
会場：カルチャパーク（大分リーガルホテル地下1階）  
大分駅北口から徒歩4分

### 【交通アクセス】



●車の場合：  
大分自動車道大分ICより  
約15分  
※ホルトホール大分の駐車場は割高です。地  
図に示した民間駐車場等をご利用ください。

●最寄駅：  
JR日豊本線 大分駅を下車  
南口（上野の森口）から徒歩1～2分。



第2日目：11月6日（日）

分科会

（午前の部） 9：30～12：00

（午後の部） 13：00～15：30

会場：ホルトホール大分の各会議室

第1分科会・午前

「児童福祉法改正～これからの児童相談体制を考える～」

平成16年の児童福祉法改正以降、児童相談所と市町村は惑いながらもより良い連携を模索してきました。今回の改正では児童相談所から市町村への送致や、指導措置の委託など、市町村に対し児童相談所と対等ともいえる関係を求められるようになり、児童相談所の対応や市町村の意識も大きく変わらざるを得ない状況にあります。この分科会では、滋賀県の児童相談所と大津市との連携や役割分担を調査研究されている大津市の中島さんの報告をもとに、主に児童相談所と市町村との連携のあり方を考えます。

助言者 川崎二三彦 氏（子どもの虹情報研修センター）

野田正人 氏（立命館大学産業社会学部）

話題提供 中島円実 氏（大津市役所子ども家庭相談室）

企画運営 河野洋子（大分県中央児童相談所）

第1分科会・午後

「グループワーク～あなたならどうする？～」

全国各地の児童相談所で遭遇する「児相あるある事例」を取り上げ、参加者が対応を考えるグループワークを行います。各地の児相の現状や関係機関との連携、ケースワークの実践を知ると同時に、参加者が「明日から使えるケースワークのコツ」を持ち帰っていただくグループワークです。

児相あるある事例（大分の事例をベースに模擬事例作成の予定です）

- ・泣き声通告・DV 通告の対応
- ・少年事件（25条通告 性的加害児童等）の対応
- ・家庭内暴力の対応
- ・知的障がい家族の支援 など

助言者 川崎二三彦 氏（子どもの虹情報研修センター）

話題提供 大分県中央児童相談所

企画運営 河野洋子（大分県中央児童相談所）

第2分科会・午前

「里親担当者大集合！里親委託推進に必要な小さなワザを大公開！  
～経験を活かす里親ソーシャルワーク～」

里親業務は個別性が高く、一般的な対応マニュアル作りも難しい状況があります。実践の中で様々な事例を経験しながら、里親ソーシャルワーク力の向上を図っているところです。

今回は、里親委託に積極的に取り組み、数多くの里親ケースを経験し、里親委託に熱い思いを抱いている児童相談所の里親担当者を招き、うまくいかなかった経験、マニュアルにはのせにくい実践のワザ等を紹介します。明日からの里親業務に大いに活用できます。

報告者 石井耕太郎 氏（千葉県東上総児童相談所）  
柴田千香 氏（愛知県西三河児童・障害者相談センター）  
瀬里徳子 氏（福岡市こども総合相談センター）  
企画運営 坪居潤（大分県中央児童相談所）

## 第2分科会・午後 「未来の里親支援を夢見る会」

里親業務は専門性が高く、経験を積み重ねながら対応すべきものですが、多くの児童相談所では数年で里親担当者が交代し、関係機関などとの連携がうまくいかず、毎日のように胃を痛めている担当者も少なくありません。そこで、今回は担当者の悩み事をみんなで共有して、少しでも元気になることを目指します。

後半は児童福祉法改正論議やイギリスの里親民間支援団体等を紹介しながら、「こんな里親支援ができればなあ」と妄想を膨らましながら、未来の里親支援を考えます。

助言者 石井耕太郎 氏（千葉県東上総児童相談所）  
柴田千香 氏（愛知県西三河児童・障害者相談センター）  
瀬里徳子 氏（福岡市こども総合相談センター）  
企画運営 坪居潤（大分県中央児童相談所）

## 第3分科会・午前 「ライフストーリーワーク ～実践のために工夫すること、できること～

近年、社会的養護の子どもたちに対するライフストーリーワーク（LSW）の実施ニーズが高まり、全国各地で取り組みが広がってきています。

今回は、LSW を早くから積極的に取り組んでいる児童養護施設の実践を紹介し、その工夫やスキルを学ばせていただきたいと思います。

大分県では、まだやり始めたばかりではありますが、（ちょっと）頑張っているLSWの事例を通して参加者の皆さんと一緒にLSWについて考え、子どもたちの支援に生かせる分科会をつくっていきたいと考えます。そしてこの分科会が、明日からの取り組みのヒントになることを期待しています。

助言者 相澤仁 氏（大分大学福祉健康科学部）  
小木曾宏 氏（千葉市児童養護施設「房総双葉学園」）  
報告者 笠大佑 氏（熊本県児童発達支援センター「にこにこ」）  
中村倫子 氏（熊本県児童養護施設「光明童園」）  
亀井菜月（大分県中央児童相談所）  
企画運営 牧久代・重吉直美・平山与子・御手洗恭子・柿本綾香・辰馬麻未  
長谷川多美子（大分県中央児童相談所）

### 第3分科会・午後

### 「明日から使える性問題行動の対処法と予防策」

最近、児童相談所と関係のある子どもたちに、性問題行動が増えているように感じていませんか？思春期になって性問題行動が表面化するケース、警察からの通告で対応するケース、性問題行動の低年齢化などの様々なケースがあります。

大分県では以前から児童心理司が「性加害防止のプログラム」でこの問題行動に対応してきました。今回は、神戸の「若葉学園」の先進的な取り組みを紹介していただき、施設内で明日から使える性問題行動の対処法と予防策について助言者を交え、一緒に考えませんか？

助言者 相澤仁 氏 (大分大学福祉健康科学部)  
小木曾宏 氏 (千葉市児童養護施設「房総双葉学園」)  
報告者 樋口純一郎 氏 (神戸市児童自立支援施設「若葉学園」)  
企画運営 茨木由紀・佐藤慎也・大塚智史・姫野勝人・山本史織・梶田宏美  
長谷川多美子 (大分県中央児童相談所)

### 第4分科会・午前

### 「これからの一時保護所はどうあるべきか」

全国の一時保護所は施設規模や職員体制、支援方法等のあり方は様々です。近年、保護児童数が急増し、児童の抱える問題も複雑、深刻化しており、緊急事態とも言える状況にあります。

今回は大分県の一時的保護所の状況を報告し、「どのような一時保護所を目指すのか」等を未来志向で考えていきます。

助言者 安部計彦 氏 (西南学院大学)  
報告者 竹内健児・小野美香子 (大分県中央児童相談所)  
企画運営 疋田雄二・津野涼子 (大分県中央児童相談所)

### 第4分科会・午後

### 「一時保護所でトラブル発生！こんな時どうする？」

一時保護所では、予期せぬ児童のトラブルが常に起こっています。そんな時、どう対応すべきなのか、現場では判断に迷う場面もあると思います。

今回は実際の状況を想定したロールプレイを行いながら、対応方法をみんなで考えていきます。

助言者 安部計彦 氏 (西南学院大学)  
企画運営 疋田雄二・津野涼子 (大分県中央児童相談所)

## 第5分科会・午前

## 「家族支援『親子関係再構築』の取り組み」

「親子関係再構築」に向けた家族支援は、今回の改正児童福祉法等でも、親子関係の丁寧な支援の継続や関係機関との連携が重要とされていますが、十分に支援ができていない現状があります。

そこで、この分科会では、家族支援先進県の取り組みについて、神奈川県、福岡県の現役、OBの方々から、家族支援チームの設置背景や、過去から現在までの実践の工夫・苦勞等のお話を伺います。そして、家族支援に関する新たな情報やスキルを学び、今後の家族支援について考えたいと思います。

また、大分県（中津児相）からは、過去に家族療法が盛んだった頃の思い出話や、児童家庭支援センター等と協働で試行錯誤中の宿泊型事業（かるがもステイ）の取り組み等も紹介します。

分科会の中では紹介しきれない、各県のプログラムなども自由に閲覧可能です。さらには、家族支援に使う“ツール”も大公開。是非ともこの分科会にご参加いただき、家族支援について議論していきたいと思います。経験の有無は問いません。未経験者も大歓迎です。

助言者	渡邊直 氏	(千葉県市川児童相談所)
	矢頭道三 氏	(大分県スクールカウンセラー)
報告者	牧野光子・石井朝陽 氏	(神奈川県中央児童相談所)
	石井秀子 氏	(福岡県久留米市家庭子ども相談課)
	古屋康博 氏	(大分県中津市児童家庭支援センター「和」)
	永淵悦子	(大分県中津児童相談所)
企画運営	佐藤浩二・本田しのぶ	(大分県中津児童相談所)

## 第5分科会・午後

## 「家族支援『虐待予防』の取り組み」

家族支援の中で「虐待予防」が重要であることはわかってはいるものの、虐待の通告件数は年々増加しており、市町村や児相は目の前の「虐待通告」への対応に追われている現状があります。

家族支援先進県（神奈川県・福岡県）の「家族支援チーム」や各市町村は、「虐待予防」としてどのようなことを実践しているのでしょうか。その取り組みについて話をうかがい、今後の「虐待予防」を考えます。

助言者に、全国区でご活躍中の渡邊所長をお迎えし、千葉県を初めとした全国的な「虐待予防」の取り組みについても紹介していただきます。

また、大分県（中津児相）では市町村と施設との連携を強化することを目的として、平成 26 年度より“家族支援に関する合同研修会”通称「カケン」を実施していますが、「カケン」についてその誕生秘話なども含め、紹介します。

助言者	渡邊直 氏	(千葉県市川児童相談所)
報告者	牧野光子・石井朝陽 氏	(神奈川県中央児童相談所)
	石井秀子 氏	(福岡県久留米市家庭子ども相談課)
	竹下将人 氏	(大分県中津市子育て支援課)
	永淵悦子	(大分県中津児童相談所)
企画運営	佐藤浩二・本田しのぶ	(大分県中津児童相談所)

## 参加費

	全国児相研会員	一般参加者	学生
2日間参加	6,000円	7,000円	3,000円
1日のみ参加	3,000円	3,500円	1,500円
懇親会費	5,000円		

## 申し込み方法

○参加申込書に必要事項をご記入の上、下記事務局あてに郵送またはFAXしてください。郵送の場合には封筒に「児相研セミナー申し込み」とご記載ください。同一職場で申込者が複数の場合、申し込み書をコピーして個別にご記入ください。

○申込締切：10月14日（金）

○参加費・懇親会費は下記口座に10月21日（金）までに送金してください。

## 宿泊・昼食

恐れ入りますが、宿泊・2日目の昼食は各自で手配をお願いします。

大分駅構内に売店等が多くあります。

## 懇親会

会場はカルチアパーク（大分市府内町1丁目1-29 大分リーガルホテル地下1階）です。

大分駅北口から徒歩4分です。

18時から開始します。

### 申し込み先

第42回全国児童相談研究セミナー日本一のおんせん県おおいた大会  
実行委員会事務局

〒870-0889 大分市荏隈5丁目

大分県中央児童相談所 坪居潤

FAX 097-546-1399

### 参加費の振込先

大分銀行 戸次支店 店番号 011

口座番号：普通7520739 口座名義：第42回全国児童相談研究セミナー日本一のおんせん県おおいた大会実行委員会事務局

### お問い合わせ先

tsuboi-jyun@pref.oita.lg.jp までメールをお願いします。

## 第42回全国児童相談研究セミナー日本一のおんせん県おおいた大会参加申込書

(1枚につきお一人ずつお書きください。該当する項目には〇をおつけください。)

ふりがな 氏名		参加分類	会員・一般・学生	
所属		職種		
住所	〒			
連絡先	TEL	(自宅・勤務先)		
参加形態	2日共 ・ 1日目のみ ・ 2日目のみ			
希望分科会 ※番号を記入	第1希望		第2希望	
	(午前)		(午前)	
	(午後)		(午後)	
懇親会参加	出席 ・ 欠席			
参加費		全国児相研会員	非会員	学生
	2日参加	6,000円	7,000円	3,000円
	1日参加	3,000円	3,500円	1,500円
	懇親会	5,000円		
(合計金額をご記入ください)	合計金額	円		
アンケート	※児童福祉法改正論議において、関心のあることを記入してください。 プログラム等の参考とさせていただきます。			

※ご記入いただいた「氏名」「所属」「職種」については参加者名簿に記載させていただきます。

※上記も含めた個人情報、当セミナーの運営に関する目的以外には使用しません。

※領収書は銀行の振込金受領書をもって代えますが、児相研の領収書が必要な場合は当日、受付でお渡しいたします。

申込締め切り：10月14日(金) 必着

口座振込期限：10月21日(金) まで